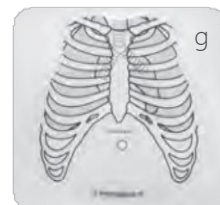
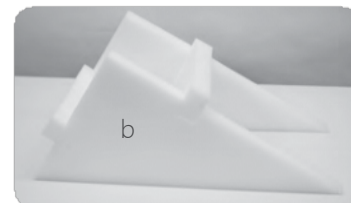
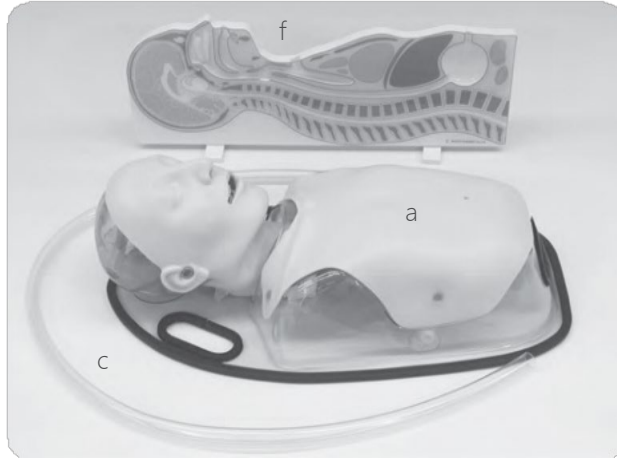


経管栄養シミュレータ Plus

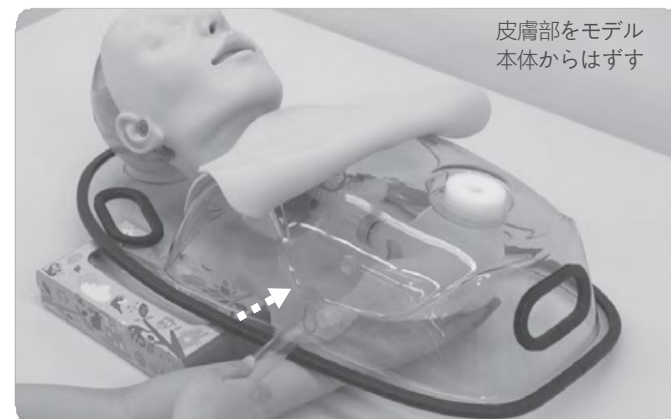
ご使用前に必ず、付属の取扱説明書をお読みください。

セット内容と各部の名称



- | | |
|----------------|----|
| a. モデル本体 | 1台 |
| b. 支持台 (30°設定) | 1式 |
| c. 排水用ホース | 1点 |
| d. 漏斗 | 1点 |
| e. デイスボカップ | 1点 |
| f. 経管栄養ルートモデル | 1台 |
| g. 経管栄養胸部シート | 1点 |
| 潤滑剤 | 1点 |

実習の準備 (ベッド上)



1. 排水用ホースをモデル本体の胃のホース接続部に接続します。



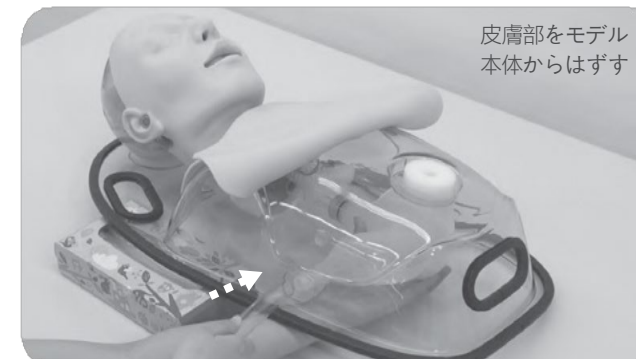
2. ベッドを挙上しモデル本体をセットしてください。



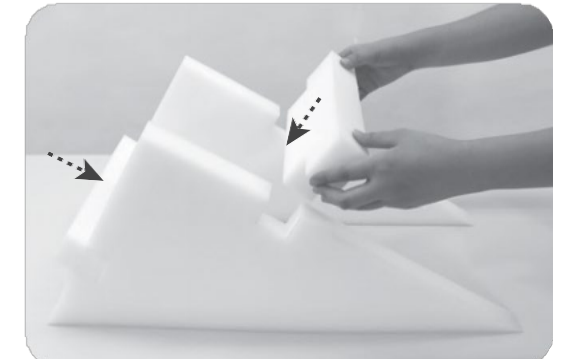
3. 皮膚を取り外して胃に水約 300 ccを注入します。 4. 取り外した皮膚をボディに取り付けると準備終了です。



実習の準備 (テーブル上)



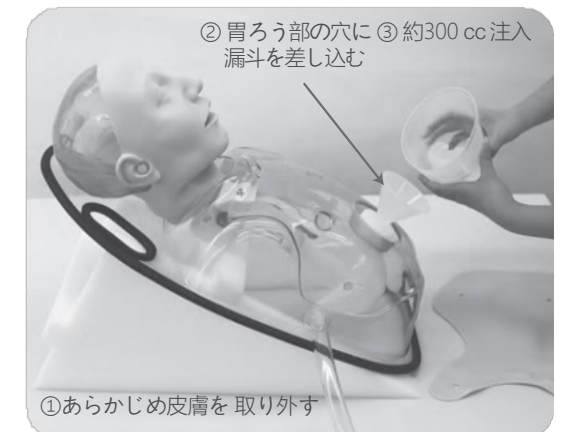
1. 排水用ホースをモデル本体の胃のホース接続部に接続します。



2. 支持台を組み立てます。



3. 支持台の上にシミュレータを置き、排水用ホースをバケツに入れてください。



- ① あらかじめ皮膚を取り外す (Remove the skin in advance).
4. 胃に水を注入します。取り外した皮膚をボディに取り付けると準備終了です。

実習にあたって

- ・経鼻栄養カテーテルは 14Fr を使用してください。
- ・経鼻栄養カテーテルを挿入するときには、カテーテルとモデル本体の鼻腔内に潤滑剤を十分に塗布してください。(潤滑剤は付属のものをご使用ください。)
- ・胃ろうカテーテルは5ml 程度の空気量で固定してください (ニプロ社 20Fr の場合)。
- ・栄養剤を1パック注入するたびに、胃にあるホース接続部が下になるようボディを傾けて胃にある液体を廃棄し、あらためて水300ccを胃の中に注入してください。
- ・カテーテル固定用のテープを貼ったままの状態では片付けしないでください。



株式会社 京都科学

URL・ <http://www.kyotokagaku.co.jp>
e-mail・ rw-kyoto@kyotokagaku.co.jp

■本社・工場

〒612-8388 京都市伏見区北寝小屋町15番地
TEL: 075-605-2510 (直通)
FAX: 075-605-2519

■東京支店

〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目26番6号
NREG本郷三丁目ビル2階
TEL: 03-3817-8071 (直通)
FAX: 03-3817-8075